

暮らしの たより

お知らせ

危険物取扱者試験

☎ 消防本部予防課 55-2860

と き 11月21日(日)

甲種 10:00 ~ 12:30

乙種(第4類以外) 10:00 ~ 12:00

丙種 10:00 ~ 11:15

乙種(第4類) 13:30 ~ 15:30

ところ 吉原第一中学校

申し込み 9月1日~10日に、申込用紙(消防本部予防課で配布)に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒420-0034 静岡市常磐町1-4-11 (社)消防試験研究センター静岡支部へ ☎054-271-7140

愛鷹連峰の登山にご注意を

☎ 消防本部警防課 55-2856

愛鷹連峰の須津川上流は、岩盤がもろく落石の危険があるため、特に注意が必要です。登山するときには次のことを心がけてください。

朝早く出発し、早目に下山するよう計画しましょう

気象の急変には注意しましょう

経験豊かなリーダーと一緒に行動しましょう

装備は万全にしましょう

登山口付近にあるポストに、登山者カードを必ず提出しましょう

9月1日は防災の日

☎ 防災対策課 55-2715

8月30日~9月5日は防災週間です。

9月1日の防災の日には、東海地震を想定して、東海地震注意情報の発表から地震発生直後までの一連の訓練を実施します。自分や家族の命と地域を守るため、地区の防災訓練へ積極的に参加しましょう。

また、会場型訓練は8月29日(日)に吉原小学校グラウンドで開催します。

この機会に、東海地震注意情報発表時や警戒宣言発令時、また地震発生時の行動などについて、家族で話し合っておきましょう。

看護職再就業準備講習会

☎ 中央病院看護部 52-1131

とき・ところ

集中講義4日間(9月15日(水)~17日(金)、10月8日(金)/沼津市立病院)と次のいずれかの施設実習2日間の計6日間

●9月27日(月)・28日(火)/訪問介護ステーションほほえみ(三島市)

●9月29日(水)・30日(木)/鷹岡病院

●9月30日(木)・10月1日(金)/沼津中央病院

●10月6日(水)・7日(木)/介護老人保健施設梅名の里(三島市)

内容 最近の医療・看護の動向や看護の知識・技術などの講義や実習
対象 看護職免許保有者で再就業を希望する人

定員 20人(先着順)

申し込み・問い合わせ

9月5日までに、はがきまたはFAXで、住所、氏名、年齢、連絡先(電話・FAX番号)、離職年数、職種(保、助、看、准)、白衣サイズ(S・M・L・LL)、希望実習施設を記入し、〒410-0055 沼津市高島本町1-3 県東部総合庁舎別館2階 静岡県ナースセンター東部支所へ ☎☎055-920-2088

集中講義は託児あり。

全国消費実態調査ご協力をお願い

☎ 総務課 55-2708

ことし9月から11月までの3か月にわたり、平成16年全国消費実態調査が実施されます。

この調査は、国民の生活実態を家計の所得、消費、資産の3面から総合的に把握することを目的として、全国の世帯から統計的な方法に基づいて選定された世帯を対象に行われます。

調査された事柄は、世帯類型、年齢構成など、世帯の属性別や地域の統計としてまとめられ、国や地方公共団体の各種社会・経済施策などの貴重な基礎資料となります。

調査員が皆さんのお宅に伺いましたら、ご協力をお願いします。

なお、調査された事柄を、統計を作成する目的以外に使用することは「統計法」により固く禁じられていますので、どうぞ安心してお答えください。

Charla Para los Padres de Familia e Niños Estudiantes de Latino America 外国籍(中南米)児童生徒保護者懇談会

☎ 国際交流室 55-2704

心理カウンセラーを招いて、中南米出身の児童生徒の保護者を対象とした懇談会をスペイン語で開催します。子どもの教育・日常生活での悩みを自由に話してみませんか。

と き 8月29日(日) 13:30~15:30

ところ 富士市国際交流ラウンジ

FILS(吉原商店街吉原小宿の東隣)

講師 田中ネリさん(千葉メンタル

クリニックカウンセラー、

ポリビア出身)

対象 外国籍(中南米)児童生徒

の保護者

申し込み・問い合わせ 直接または電話でFILSへ ☎57-2800

住民票の写し・印鑑登録証明書などの押印が電子公印となりました

☎ 市民課 55-2746

電子公印の導入により、住民票の写し・印鑑登録証明書・所得(課税)証明書などの公印の色が従来の朱色から黒色に変わりました。用紙も複写すると地紋が出てくる、改ざん防止用の用紙を使用しています。

また、印鑑登録証明書の用紙の大きさはA4判となりました。

地震に備え

無料耐震診断を受けましょう!

☎ 建築指導課 55-2791

阪神淡路大震災では、亡くなられた人の約8割が、建物などの倒壊による圧死でした。予想される東海地震に備え、住宅の無料耐震診断を受けましょう。

内容 専門家による自宅の耐震診断(無料)

対象 昭和56年5月以前に建てられた木造住宅

問い合わせ 建築指導課

耐震診断の結果、補強工事を行う場合、一般世帯で30万円/棟、65歳以上の人のみで構成されている世帯などで50万円/棟の補助を受けられる場合があります。

8月の教育委員会会議

8月定例会を次のように開催します

(傍聴できます)

と き 8月20日(金) 9:30~

ところ 消防防災庁舎5階研修室

☎ 教育総務課 55-2865